

「今月の1枚」

サザンカの花で吸汁するサツマニシキ（マダラガ科） *Erasmia pulchella*

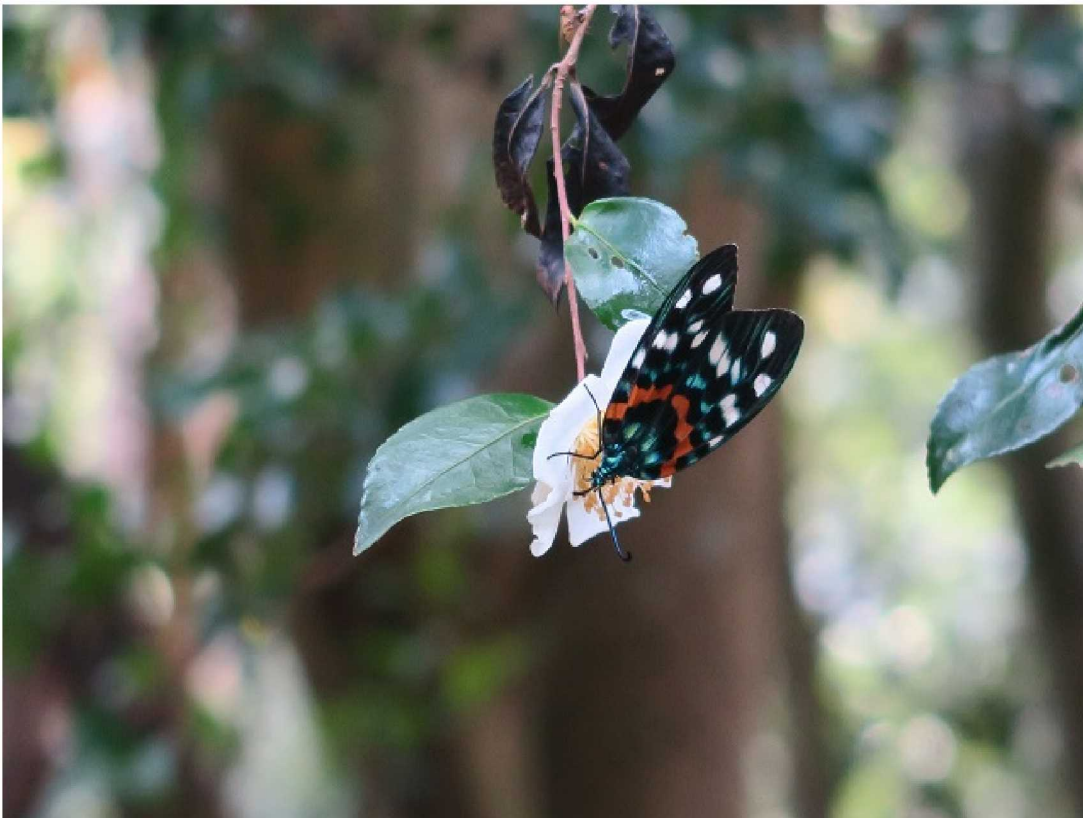


写真 1

サツマニシキは蛾の一種で、日本では本州（紀伊半島以西）、四国、九州、沖縄に分布します。一般的に蛾というと、地味な体色を持ち、夜行性であると思われがちですが、本種は写真の様に派手な色彩であると共に、昼行性です。色彩には地理的変異があり、沖縄産のものは、より青みを帯びるとされています。四国では、6-7月と9-10月の年2回成虫が出現し、撮影時は2回目の個体であると思われます。幼虫はヤマモガシ（ヤマモガシ科）の葉を食べます。

写真：米田令仁 文：長谷川元洋 2016年10月26日高知県土佐清水市で撮影

（No.265 2016.12.1 掲載）